

令和7年度 活動報告

令和7年度は、活動を以下のように計画し開催してきました。

- ・セミナーは、保護者、支援者に対して広く学べるような専門家を招く。
- ・発達障害児を育てた先輩ママの体験談も聞ける場も企画。
- ・共働き、シングルも増え、対面、ZOOMの他、動画での学べるようにする。
- ・父親への参加も促していく。
- ・発達障害の診断の有無にかかわらず、子育てに困り感のある親御さんが繋がれるように、ユニバーサル茶話会など開催する。
- ・様々な資格のあるスタッフを活かし、親支援につなげていく。

実施状況と課題

【学習事業】

発達子育てセミナー 6回	アーカイブ含め延べ参加者 201名
7月12日「不登校から未来へ」不登校支援 上田氏	(16名、動画4名)
8月23日「ことばとコミュの発達と支援」言語聴覚士筒井氏	(16名、動画19名)
9月23日「特性のある子～」ミネルバ病院 田中氏	(ZOOM14名、動画28名)
10月25日「親なきあとを考える」育成会 青山氏 野々村氏	(10名、動画13名)
12月13日「かず君の成長と」道北ネット平田氏	(14名、動画7名)
1月24日「視覚認知×読み書き」鷹栖養護学校 橋詰氏	(28名、動画32名)

一昨年より、1回ごとの参加者が増えました。
セミナー一覧をデイや園関係、小学校へ配布したことにより、支援者の割合が増えた。
支援の専門家が講師のセミナーは参加者が多かった。支援の知識を得たい方が多い。
アーカイブ参加が増えており、これからも必要と感じた。
必要な方に届くように今後も広くお知らせし、支援者、親が学べる場を継続する。
今年度も講師の方々には、安価や無料で講師をしていただきました（感謝）

子育てと私 3回	延べ参加者 22名
6月28日「ADHDの～」はぐママ副代表 高根麻衣さん	(ZOOM1名、動画5名)
7月26日「戦いの日々が～」スタッフ 杉山優子さん	(対面4名、Z1名、動画6名)
9月 6日「障害のある子を～」三浦泰代さん	(対面5名)

親よりも支援者の参加割合が多かった。(親の気持ちを理解し支援に活かしたい等)
話していただく親御さんやお子さんの心理面も考え、今後は、広く宣伝するよりも、公式LINEでの案内などにしていく。

ペアサポ講座セミナー	担当：佐藤、天、よしみ	延べ参加者 7 名
4 月 26 日 ほっとセミナー 天		(動画 1 名)
5/11～「発達障害のある子の子育て (3 回)」佐藤、天		(ZOOM 1 名)
「動画 Growing up コース 5 回」		(動画 3 名)
2/4～「Growing up 心育てサポーター認定講座 (5 回)」佐藤、よしみ		(動画 2 名)
令和 7 年度は、佐藤が動けず予定が立てられない状況でした。 発達障害に天さん、子育てによしみさんが加わることで、定期的に講座を開催できるようにしていきたい。		

発達特性を活かす特化能力・才能のパズル	担当：小林、荒井、杉山
5 月 2 4 日 発達特性を活かす特化能力	スタッフ含め 7 1 名
10 月 13、14、15 日 才能のパズル	スタッフ含め 4 3 名
5 月運動会の日と重なり、宣伝のわりに参加者が思うように集まらなかったが、参加者の「来てよかった」から、少しずつ広がり始めている。	

外部依頼講座	担当：佐藤
5 月～2 月、月 2 回 (2 0 回)	
未委託里親等トレーニング事業 (里親ペアトレ)	
収入の柱になる里親ペアトレ、令和 8 年も継続されることになりました。 数年同じ内容のため、令和 8 年度はテーマを変えることになり、アップデートした内容を作成しなければならない。	

- ・セミナーは、保護者、支援者に対して広く学べるような専門家を招くことができ、ペアサポの柱である「発達障害子育て」を印象づけることもできた。
- ・発達障害児を育てた先輩ママの体験談も聞ける場も企画し、他にも聞きたい方、話したい方がおられるので、また違う形での継続を考える必要がある。
- ・アーカイブでも参加ができるようにしたことで、喜ばれ、リピーターが増えている。
- ・父親の参加はまだ少ないが、男性の参加も見られるようになってきた。アーカイブを一緒に見るなどして、学んでいただくことができたかと考えている。今後の課題でもある。
- ・くる～るが「イベント」だけでなく「才能発掘・育成部門」となり、ペアサポで開催してみても、発達障害のペアサポを以前から知る方々から不思議がられました。特性があるなしに関わらず、子どもは成長し就労等していきます。これからの「発達障害」「子育て」「才能発掘・育成」のバランスを考える年となりました。

支援事業

茶話会等 つながる	
【Happy サークル】担当：椿、よしみ 3/21、4/18、5/16、6/20、7/18、9/19、10/17	参加者延べ30名
【ZOOM 茶話会】担当：佐藤 3/7、4/4、6/6、8/1、9/12、10/10、11/14、12/12	参加者延べ9名
【夜の茶話会】担当：小林、荒井、優子 4/28、5/27、6/25、8/23、9/22、10/22、11/21、12/20、1/17、2/14	
【まるた広場ペアサポ相談室】担当：小林、荒井 8/19、8/26、9/2、9/9、9/30、10/7、10/21、10/28、11/4、11/11、11/18、11/25、12/2、12/9、12/16、12/23、1/6、1/13、1/27、2/3、2/10、2/17	
【公式LINE】担当：佐藤、荒井、小林、よしみ 全体配信や個別相談（62件）	
特性があるなし関係なくユニバーサルな集える場、話せる場をと、さまざまな形で取り組んできました。 周知不足や公式LINEでのお申込み限定にしていたこともあり、参加者は少ないですが、困り感のある家族を丸ごと夜の茶話会でサポートし、訪問看護等と連携するなど、ペアサポならではの取り組みが行われています。 安心して話せる場所と認知されるように、今後も、継続した取り組みができるようにしていきたい。	

おやこイベント	
6月1日 リトミック 担当：戸田	参加者4名（子ども5名）
7月27日 プレラボトレーニング 担当：小林	スタッフ含め大人子ども17名
8月17日 ペあさぼ祭り 担当：よしみ、小林、荒井	83名以上
第一回ペあさぼ祭りは、多くの親子に来ていただき、ペアサポを知っていただきました。毎年続けることで、より身近に感じて利用してほしい。スタッフ頑張りました（感謝）	

- ・つながる支援や親子イベントでは、ペアサポという人柄（社風）や想いが伝わる場である。スタッフ皆が、それぞれできることで役割を果たし、親子支援をしている。（感謝）
- 「気軽に話せるペアサポ」に、これからも継続した取り組みや宣伝周知をしていきたい。
- ・資格のあるスタッフを活かした活動は、リトミックやカラーセラピーなどをしました。